

## 1. 委員ご意見への対応状況

分類	対応状況	意見数
参考	今後の計画や進捗にあたり参考とさせていただくもの	9件
修正	ご意見の趣旨を参考として案を修正したもの	0件
合計		9件

## 2. ご意見の内容と市の対応

## (1) 今後の計画や進捗にあたり参考とさせていただくもの

NO	意見内容	分類	対応
1	計画に問題は無いがいかに市民に周知するか問題。特にゼロカーボンやSDGs等の言葉が分からないのではないか。 「自分ごと」にするためには、行政主導ではなく市民主導で行っていくためにどうするか。	参考	「ほとりあ」や「環境フェア」等、環境学習のイベントに出来るだけ参加していただくよう周知してまいります。
2	SNSやインターネット等の活用についてはどう考えているか。	参考	本市HPへの掲載をはじめ、環境フェア等のイベント周知もSNSを活用した展開をしてまいります。 また、ごみの関係等LINEを活用した周知方法の取り組みも行っております。
3	「循環型社会の構築」で、市民主体取組みの中で「ごみになるものを買わない。」とあるが、作って使って、またあらためて使うという選択肢があっている。	参考	施策の柱4により、リユース(再利用する。)、リサイクル(再生活用する。)、リデュース(ごみを減らす。)の3Rの推進である取り組みとして進めてまいります。
4	「事業系ごみ」の削減について、まだまだ多いし、地域のごみステーションを増築する事例がある。あらためて、ごみを減らす活動が必要。 また、資源回収も大切。	参考	本市は海岸部があることから、比較的内陸部より漁業者等の事業系ごみが多いとの話もありますが、資源回収のあり方は今後も実行内容として検討してまいります。
5	ごみが多いのは鶴岡市の枝豆等の食文化が関係しており、必ずしもネガティブとは考えていない。	参考	近年、ごみ焼却場に持ち込まれている原因として、野焼きが禁止されている理由もあります。今後は、ごみの中身の分析を実行内容の検討として進めてまいります。

【環境基本計画(案)】6月24日市民文教常任委員会において出されたご意見と市の対応

NO	意見内容	分類	対応
6	<p>学校では、環境教育をどうしていくのか。</p> <p>また、生ごみが多いとの意見があったが、処理について以前コンポストの補助制度があったようだが現在はどうか。</p>	参考	<p>学校での取り組みは、小学校4年生以上は社会見学での取り組みや教育読本の中でも取り組んでいくとしています。</p> <p>生ごみの補助(コンポスト)は現在需要がなく行っていないませんが、対策については、実行内容の検討として進めてまいります。</p>
7	<p>施策の柱5の「生物多様性の保全と活用による自然共生社会の構築」について、温海地域はサルやイノシシ等の鳥獣の被害がある中、どのように共生していくのか。</p>	参考	<p>鳥獣被害は近年増えており、更には人に慣れてきて怖がらず近づいてくる現状にある。</p> <p>共生のあり方について、施策の柱5の施策の方向により、調査・研究を進めてまいります。</p>
8	<p>「空き家」の関係について、どんどん増えていくと思うがどのような対策を考えているか。</p>	参考	<p>令和2年度の調査によると確かに増加傾向であります。様々な理由により住居人が不在となった家屋については、空家にならないように利活用に向けた取り組みなどを行っています。しかしながら、利活用がされず不良空き家となった場合は、施策の柱6により適正管理等について検討してまいります。</p>
9	<p>ゼロカーボンシティ宣言して脱炭素を進めているが、私たちが出来る事について市は発信しているのか。</p> <p>・環境学習をどのように進めていくか。</p>	参考	<p>本市では、クールチョイス運動としてクールビズや公共機関の利用推進等について市HPやエコ通信等により周知しています。</p> <p>今後におきましては、施策の柱1によりSNS等を活用する等周知の方法を進めてまいります。</p>